

武庫川女子大学 附属総合ミュージアム 近代絵画研究会  
第一回研究会のお知らせ

武庫川女子大学附属総合ミュージアムには、およそ 600 点の美術工芸関連の資料が収蔵されています。本研究会は、収蔵品の状態を確認し、それらを資料として学術的な研究会を開き、それに基づき、三年に一度、展覧会を附属総合ミュージアムで開催することを目標としています。

第一回研究会では、2022 年 5 月 17 日(火)～7 月 14 日(木)に開催された「2022 年度春季展 所蔵絵画展」に出展された作品と展覧会について振り返ります。

日時： 2022 年 8 月 4 日(木) 14:00～15:30

場所： IR3F301 教室

事前申込無用です。当日お越しくください。

内容

- ①森本真（武庫川女子大学生活環境学科准教授）  
武庫川女子大学附属総合ミュージアム所蔵絵画資料及び展覧会出展作品について
  
- ②伊永陽子（武庫川女子大学附属総合ミュージアム助教・学芸員）  
絵画資料の状態及び来館者報告
  
- ③次回の開催について

本研究会は、どなたでも参加することが可能です。今後は年に 1～2 回、収蔵品を確認しつつ発表を行う研究会を開催し、2025 年 4 月に予定されている次回「所蔵絵画展」の出展リストを作成していきます。